育成会たより
第16号
2018 MARCH

てをつなぐ

題字：希望の園 園田 卓矢さん

編集・発行 社会福祉法人 鹿児島市手をつなぐ育成会
〒891-0102 鹿児島市星ヶ峯2−1−1 鹿児島市知的障害者福祉センター2F（ふれあい館）
Tel 099−264−8725 Fax 099−296−8180 ホームページアドレス http://tewotsunagu.org/

希望の園／育成センターコスモス／第二コスモス／とまと／ふもと／
相談支援事業所 希望の園／相談支援事業所 育成センターコスモス／相談支援事業所 第二コスモス／
さくらんぼホーム／すみれホーム／さくらホーム／きぼう学舎／わくわくコスモス／キッズステーション星ヶ峯

平成30年　鹿児島市手をつなぐ育成会　成人式（ふれあい館）

ごあいさつ

鹿児島市手をつなぐ育成会家族連合会 会長　内和田　育子

社会福祉法の改正を受けて、平成二十九年六月、鹿児島市手をつなぐ育成会では、家族と本人を母体とする家族連合会としての「運動体」と育成会五事業所からなる「事業体」とを明確に分けることにいたしました。

新たに発足した家族連合会は、約五十年前、我が子も学校に通わせたいと団結して運動してくださった先輩の方々の思いをしっかり受け継いでいきたいと思っております。

人として豊かに生活ができ、生き生きと暮らして欲しいと思う家族の気持ちは今も変わりません。障害の有無にかかわらず、悩んでいる方々がたくさんおられると思います。私たちは、行政や福祉の専門家ではありませんが、困っている方々に寄り添い共感できる連合会でありたいと思っております。

事業体と運動体を分けたことで、育成会のサービスを利用されていない未就学・学齢期、他法人会員の御意見・御要望・御提言等をお聞きしやすくなったと思います。皆様方とお話できる機会をなるべく多くして、そしてその機会をできる限り早く設けたいと考えております。今後も御家族・関係者の皆様の御支援・御協力をよろしくお願い申し上げます。

この広報紙（てをつなぐ）は、赤い羽根共同募金の助成を受けて発刊しております。

祝新成人

新成人のみなさまに

育成会理事長　宮脇　隆一

成人式をお迎えになりましたみなさま、おめでとうございます。

みなさんはこれまで、未来に向かって、勉強やいろいろな体験、お仕事をがんばってきました。そのような時、近くにいたご両親をはじめ、ご家族、学校の先生方、仲間たち、地域のみなさんの温かい支えがあり、たくさんの方々のお陰で成人式を迎え、大人の仲間入りをしました。

これからも会社や事業所の先輩や支援員の方、そして家族の皆さんと一緒に楽しく、充実した人生を送るために、自分のできることを少しでも増やしましょう。そして健康に気を付けましょう。

分からないことや何かしてほしいことなど、いつでも相談してください。鹿児島市手をつなぐ育成会は、これからも障害者の皆さんやご家族に寄り添い、代弁者として一緒に活動します。

結びにみなさまが、これからも健康で心豊かな人生でありますように願うと共に、市民の皆様の変わらぬご理解とご支援をお願い申し上げます。

池山 晴香 様

成人を迎えて

池山晴香

まず初めに無事に成人を迎えることができました!!

私を支えてくださったすべての方々に感謝します。

二十歳になって、私が目標にすることだけではとは、これからは自分のことなく、他人のことも気づかうことができる大人になるということ、私の職場（生協コープ産直センター）の人達から必要とされる人になること、そして感謝の気持ちを持ちつづけることためになることです。

私なりに一生懸命がんばってこの先も歩みつづけていきたいと思います。

甲斐 春菜 様

成人を迎えて

甲斐 春菜

私は、今年で成人を迎えました。今まで色々な事がありましたが、たくさんの人達に支えられてもらってきたこそ成人を迎えることができました。今年も職場の人達との出会いを大切にしていきたいです。失敗して仕事が上手くいかない日もあると思いますが失敗をしても楽しく仕事を頑張っていきたいです。そして今年を色々な事に挑戦して楽しみを見つけていきたいです。

鮎川 基生 様

成人式を迎えて

鮎川 基生

ふれあい館で、たくさんの方に成人式のお祝いをしてもらいました。とてもうれしかったです。

今通っている花の木冷菓堂で、これからもレクレーションを楽しんだり、お仕事をがんばったりしたりします。

藤田 玲央 様

成人を迎えて

藤田　玲央

先日の成人式で無事に二十歳を迎えられることができました。

二十歳を迎えられるのは、これからいろんなことをしないといけなくなるのです。過ぎにさまざまな経験などをしたが、人より発達するが遅れがあるためついていくことができないこともあったが、少しずつ自分の性格も分かってきており、分からないときにはゆっし遅れながらも成長してきています。

私は、現在介護施設で仕事をしています。仕事は、とても大変ですが自分にとっては楽しいです。

これからもがんばっていきます。

祝成人&フレッシャーズ紹介

平成 28 年 4 月から希望の園を利用されている木元あかりさんにインタビューしました。

―― 成人おめでとうございます。

ありがとうございます。成人式が終わってホッとしています。

―― 大人の仲間入りをして、まずやりたいことはありますか?

今よりも歌やピアノが上手になりたいです。

―― 着物、とってもお似合いです! 着心地はどうですか?

大変です!

―― どんなところが大変でしたか?

着物を着るときに締め付けられたり、トイレに行く時が大変だったり…。大変でした。

―― 希望の園を利用するようになって、もうすぐ二年になりますが楽しく過ごせていますか?

みんなと一緒に活動して、楽しいです。

―― 希望の園の活動で、一番好きなものは何ですか?

クラブ活動の踊りです。体を動かすのが好きです。

―― これからの目標は何かありますか?

毎日健康で、お仕事頑張りたいです。

―― ありがとうございました。これからも頑張ってくださいね。

はい。ありがとうございます。
頑張ります!

平成30年3月1日　育成会たより　てをつなぐ　第16号 (4)

あったか交流フェスタ2017

12月3日(日)に開催された、あったか交流フェスタ2017。ふもと事業所は2度目の出店をしました。昨年と同様、ビーンズみそ、かりんとう等の加工品や手作り小物どんぐり細工等を販売しました。

今年度は、利用者様も一緒に参加して、ぐりぶーとの交流や買い物学習、ステージイベント等を鑑賞し楽しみました。色々な体験ブースもあり地域交流の場となりました。

鹿児島市ふれあい事業一日レクリエーション

ミカン狩りやレクリエーション(筒型紙飛行機やダンスタイム、参加者全員での大合唱)で楽しみました。

今年度から『移動中にも楽しみを…』と移動中のバスの中でビンゴゲームを開催!!

景品は、ふもと事業所製造のかりんとうとクッキーの詰め合わせで、バス内は大変盛り上がりました。

一日レクリエーションを終えて

晴天の秋空のもと、平成29年10月8日に鹿児島市ふれあい事業一日レクリエーションが開催されました。川辺町でのみかん狩りや南薩少年自然の家でのレクリエーションで充実した一日を過ごせました。今年度から「移動中にも新たな楽しみを」を企画し、移動中のバス内でビンゴゲームを楽しみました。ビンゴゲームの景品は、ふもと事業所で製造した、かりんとうとクッキーのセットで、各号車ごとに一位から順番に景品として差し上げると、外部から楽しみに参加された方々にも大好評で良い試みとなりました。また、南薩少年自然の家でのレクリエーションも筒型紙飛行機の舞う中、赤タイツを着た職員と一緒に音楽に合わせエビカニクスをおどり、最後に理事長直筆のもみじの横断幕で大合唱をし、とても笑顔があふれていました。一日レクリエーションを終えて、このように地域資源の活用を行い、皆で楽しむ場所を提供する鹿児島市のふれあい事業に感謝します。　ふもと　職業指導員　小正順也

仲よし運動会

平成29年8月19日(土)に鴨池ドームにて第51回仲よし運動会が開催されました。

当日は、約400名の児童・生徒が、デカパン競争やボール運び、パン食い競争等の種目に参加し、普段の練習の成果を発揮されていました。

大きなトラブルもなく運動会を終えることができているのも6年毎に持ち回りで担当してくださる各地区の特別支援学級・校の先生方や保護者の方々のご協力があってのものです。

ご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。

行事紹介

希望の園では、クラブ活動で合唱と踊りに取り組んでいます。その練習の成果を9月の県施設文化祭と12月のサンエールさわやかウエーブまつりで披露しました。緊張の中、楽しんで参加できました。

わくわく福祉交流フェア

平成29年11月5日第6回わくわく福祉交流フェアが上町ふれあい広場で開催されました。

子ども・高齢者・障害者・ボランティアをはじめ、多くの市民や福祉施設関係団体等の参加のもと、天候にも恵まれ絶好の1日でした。

育成会では、今年は、果物やお茶・コーヒーに加えて、初めてわたあめの販売を行い、売れ行きは順調でした。お手伝いしてくださったご家族の皆様のおかげで模擬店は大盛況の交流フェアとなりました。来年も事業部として模擬店参加をしたいと思います。ご協力ありがとうございました。　事業部長　今井　嘉彦

街頭広報活動

9月の福祉月間に合わせ、鹿児島中央駅とイオン鹿児島の2か所で街頭広報活動を行いました。多くの方々に参加していただき、県のリーフレットと市育成会の啓発カード(カットバン入り)を配布しました。ご協力ありがとうございました。

広報部部長　柳園泰子

この広報紙(てをつなぐ)は、赤い羽根共同募金の助成を受けて発刊しております。
この広報紙(てをつなぐ)は、赤い羽根共同募金の助成を受けて発刊しております。

第二コスモス事業所紹介

だれにでも　やさしく
いつも　げんきで
にこにこ　えがお

〒891-1205 鹿児島市犬迫町 11234 番地
TEL 238-0089　FAX 238-0091

第二コスモスは生活介護、入所支援、短期入所、日中一時支援、福祉有償運送、グループホームなどの事業を展開しています。現在は３１名の方が入所されており、平均年齢は５０歳です。年々、高齢化が進んでおり、健康維持・増進を念頭に置いた活動が中心となっています。その中で、「あったか交流フェスタ」に向けた商品作りや誕生月には利用者様が、行き先を自分たちで考えた「誕生会外出」など楽しみも多くあります。

ご家族が何らかの理由により、在宅で対応できなくなったときのための福祉サービスとして、短期入所や日中一時支援があります。これらを定期的に体験利用されていると緊急時にご家族もご本人も不安なく利用できますので、事前体験されておくことをお勧めします。事前体験することは、親亡き後などの将来の不安を解消するために取り組める具体的な対応策です。新しくできる介護サービス包括型グループホームにも短期入所用として４部屋整備される予定です。第二コスモスの短期入所３部屋と併せて活用していただきたいと思います。

（主任生活支援員　川村太介）

あったか福祉交流フェア

一日人権擁護委員街頭啓発活動

「物作りのその先に」

１２月３日（日）にハートピアかごしまで開催された「あったか福祉交流フェア」に参加しました。４月から作業の中で物作りに取り組んできた集大成の機会でもあります。この行事は物作りを通して得た利用者様の自信や団結力を感じる一日となっています。物を作り出すことは簡単ではありませんが、少しずつ取り組んでいく過程で失敗や成功といった経験を通して自信が深まり、利用者様同士の団結力が高まっていくように感じました。今後も、利用者様の無限の可能性を信じて様々な場面でお一人お一人の潜在能力を十分に発揮していただけるよう寄り添う支援につとめていきたいと思います。

（生活支援員　横山真悟）

この広報紙(てをつなぐ)は、赤い羽根共同募金の助成を受けて発刊しております。

鹿児島市星ヶ峯 2-1-1
ふれあい館 2F
TEL　099-275-7577
FAX　099-296-7007

生活介護

ハロウィン

とま吉

毎週月曜日は、
お昼からお出か
けしています。

就労継続支援Ｂ型
（のぞみ学園）

公園清掃

とま鈴

作業は、
箸入れ･館内清掃・
公園清掃をがん
ばっています。

スポーツ吹き矢

いろんな楽しい活動があります。
ふれあい館講座・プール活動・園外活動・
レクリエーション等行事がいっぱい！！

ふれあい館、ゆうあい館に遊びに来てね！

この広報紙(てをつなぐ)は、赤い羽根共同募金の助成を受けて発刊しております。

公開療育

児童発達支援事業わくわくコスモス
保育士　東　絵理香

わくわくコスモスは、一般住宅をリフォームして小児用便器や手洗い台等を取り付け、子どもたちがより活動しやすい環境づくりに配慮したところに特徴があります。

昨年十一月に、当事業所で公開療育が行われました。他事業所から七人の児童発達支援管理責任者や保育士の方々に、療育の様子を参観していただきました。

当日は、子どもたちが支度を済ませた後、自由遊びを行い、体操と活動を行いました。体操は、忍者ごっこと称して簡単なサーキットを作り、身体の動きを楽しみました。また、参観者の方にハイタッチなどの協力を頂き、楽しい雰囲気の中で張り切って取り組む子どもたちの姿が見られました。活動では、身近にある材料でギターを作り、演奏会を行いました。厚紙や画用紙など様々な素材を利用しながらハサミを使って制作し、完成後は喜んで演奏会をすることができました。

参観者からの感想として、「子どもたちの目がイキイキしていた」「ハサミの使い方をしっかり伝えており、利用者と職員が一対一でハサミを使うことができる環境が良い」など、多くの温かいお言葉を頂きました。また、他事業所の取組など情報交換も行い、支援方法や特色ある活動などを学ぶことができました。

わくわくコスモスでは、これからも温かな家庭のような雰囲気での個別及び集団の療育を大事にし、利用者が安心して楽しく過ごす場所でありたいと思っています。そして、公開療育での学びを生かして、より良い発達支援、家族支援及び地域支援に繋げ、一人一人の子どものニーズに応じられるように、職員一丸となって取り組んでいきたいと思います。

作り方の説明を聞く利用者

作ったギターで楽しく演奏会

編集後記

あたたかい春の足音が聞こえてくる季節となってきました。これからも皆様に見やすく、わかりやすくをモットーに様々な情報をお伝えしていきたいと思っております。

育成会たより第十六号の発刊にあたり、玉稿をお寄せいただいた皆様に心より感謝申し上げます。

４月１日より鹿児島市手をつなぐ育成会のホームページをリニューアルします！

より皆様へ各事業所の様子や情報を届きやすいようにいたします。

http://tewotsunagu.org/

鹿児島市手をつなぐ育成会　検索

「鹿児島市手をつなぐ育成会」で検索！

この広報紙（てをつなぐ）は、赤い羽根共同募金の助成を受けて発刊しております。